

2013 年度春学期授業評価アンケート調査について 東洋大学国際地域学部国際地域学科

国際地域学部では、2013 年度春学期に授業評価アンケートを実施しました。

国際地域学部では、毎年実施する授業評価アンケートの結果を教員の授業改善に向けた議論に役立てています。わかりやすい授業をすることと、それぞれの分野に必要な知識をしっかりと身につけることとの両立をめざして改善に取り組んでいるところです。

2013 年度春学期におけるアンケート実施科目数は、国際地域学部全体で 160 科目、回答者延べ数 8,927 名ですが、その中で国際地域学科に関連するアンケート結果（回答者延べ数 4,959 名、アンケート対象者延べ数 7,327 名、有効回答率 67.7%）を下記に示します。

1. 回答者属性等について

表 1 から表 3 までに、回答者の個人属性を示します。アンケートは、国際地域学科の教員が担当している授業であるため、回答者の一部に経済学部、経営学部、文学部学生等がありますが、ほとんどが国際地域学部学生であることがわかります。また、学年の構成比率では 2 年生、3 年生、1 年生の順で、4 年生が少ないこと、回答者の出席状況では、「一度も欠席なし」、「1-2 回の欠席」が多いものの、5 回以上欠席した回答者が 86 名との結果となりました。授業に出席することが、授業履修の第 1 歩であるため、学生のしっかりとした授業参画を希望します。

また、表 4 に示すように受講人数の適切さでは、1,747 名（35%）が「多すぎる」もしくは「やや多い」と回答しました。2012 年度秋学期の 33%とほぼ同水準であり、より適切なクラスサイズを確保するための検討が必要と考えています。

表 1 回答者の所属学部

学部	文	経済	経営	法	社会	理工	国際	生命	ライフ	総合	食環	有効回答	無効回答
	94	122	86	54	19	5	4,490	0	64	11	0	4,945	14

表 2 回答者の学年

学年	1年	2年	3年	4年	その他	有効回答	無効回答
	1,267	1,699	1,515	452	3	4,936	23

表 3 回答者の出席状況

出席状況	一度も欠席なし	1~2回の欠席	3~4回の欠席	5回以上欠席	有効回答	無効回答
	1,826	2,230	689	86	4,831	128

表 4 受講人数の適切さについての回答分布

受講人数の適切さ	多すぎる	やや多い	適切	やや少ない	少なすぎる	有効回答	無効回答
	491	1,256	3,035	117	21	4,920	39

2. 授業についての評価

2.1 授業のわかりやすさについて

表5上段に、2013年度春学期の授業のわかりやすさについての回答分布を示します。各項目とも全学平均を上回っていますが、特に国際地域学科の評価が全学平均よりも高い項目としては、

「1. 先生の説明は、あなたにとってわかりやすかったですか。」

「6. 総合的に見て、この授業はわかりやすかったですか。」

と、“わかりやすさ”があげられます。一方、学科平均値の低い項目として、

「3. 黒板の板書は読みやすく書かれていましたか。」があります。

この板書については、大学全体でも評価が悪く、学科平均値は前年度秋学期より改善はしていますが今後とも改善の努力をしていく余地があると考えられます。

表5 授業のわかりやすさについての回答分布(上段：2013年度春学期，下段：2012年度秋学期)

問	設問	当学科 平均	当学部 平均	全体 平均	回答数/回答率(%)					有効 回答	無効 回答
					1	2	3	4	5		
A. 授業のわかりやすさについて											
1	先生の説明は、あなたにとってわかりやすかったですか。	3.21	3.14	3.13	わかりやすかった	わりにわかりやすかった	ややわかりにくかった	わかりにくかった		4,921	38
					2,026	41.2%	2,092	42.5%	590		
2	使用した教科書、参考書、配布資料などの教材は役に立ちましたか。	3.27	3.21	3.22	役に立った	わりに役に立った	あまり役に立たなかった	役に立たなかった	これらの教材は使わなかった	4,922	37
					1,869	38.0%	2,194	44.6%	448		
3	黒板の板書は読みやすく書かれていましたか。	3.09	3.03	3.04	見やすかった	わりに見やすかった	あまり見やすくなかった	見やすくなかった	板書はしなかった	4,931	28
					1,389	28.2%	1,805	36.6%	682		
4	スクリーンに投影される文字や図表(パワーポイント、実物投影機、OHP等を含む)は読みやすく作成されていましたか。	3.31	3.27	3.29	見やすかった	わりに見やすかった	あまり見やすくなかった	見やすくなかった	パワーポイント等は使わなかった	4,929	30
					1,983	40.2%	1,738	35.3%	434		
5	先生の声は聞き取りやすかったですか。	3.41	3.36	3.39	聞き取りやすかった	わりに聞き取りやすかった	あまり聞き取りやすくなかった	聞き取りやすくなかった		4,932	27
					2,704	54.8%	1,664	33.7%	446		
6	総合的に見て、この授業はわかりやすかったですか。	3.22	3.16	3.16	わかりやすかった	わりにわかりやすかった	ややわかりにくかった	わかりにくかった		4,918	41
					2,122	43.1%	1,980	40.3%	595		
A. 授業のわかりやすさについて											
1	先生の説明は、あなたにとってわかりやすかったですか。	3.16	3.19	3.15	わかりやすかった	わりにわかりやすかった	ややわかりにくかった	わかりにくかった		3,656	20
					1,449	39.6%	1,478	40.4%	579		
2	使用した教科書、参考書、配布資料などの教材は役に立ちましたか。	3.23	3.24	3.22	役に立った	わりに役に立った	あまり役に立たなかった	役に立たなかった	これらの教材は使わなかった	3,647	29
					1,366	37.5%	1,605	44.0%	445		
3	黒板の板書は読みやすく書かれていましたか。	3.03	3.03	3.05	見やすかった	わりに見やすかった	あまり見やすくなかった	見やすくなかった	板書はしなかった	3,657	19
					978	26.7%	1,190	32.5%	593		
4	スクリーンに投影される文字や図表(パワーポイント、実物投影機、OHP等を含む)は読みやすく作成されていましたか。	3.31	3.31	3.31	見やすかった	わりに見やすかった	あまり見やすくなかった	見やすくなかった	パワーポイント等は使わなかった	3,660	16
					1,532	41.9%	1,303	35.6%	372		
5	先生の声は聞き取りやすかったですか。	3.36	3.39	3.43	聞き取りやすかった	わりに聞き取りやすかった	あまり聞き取りやすくなかった	聞き取りやすくなかった		3,648	28
					1,959	53.7%	1,159	31.8%	429		
6	総合的に見て、この授業はわかりやすかったですか。	3.16	3.20	3.17	わかりやすかった	わりにわかりやすかった	ややわかりにくかった	わかりにくかった		3,651	25
					1,483	40.6%	1,427	39.1%	598		

2.2 授業運営について

表 6 上段を見ると、評価が高いものは、「3. 授業の開始時間、終了時間は守られていたと思いますか.」、また全学平均と比べると「2. 先生は私語を注意するなど、受講生が講義に集中できる環境を作っていたと思いますか。」の評価が高かったです。また、前年度秋学期に比べ各項目とも改善が見られ、全学平均を上回りました。しかしこれに満足することなく、更に改善していくことが必要と考えられます。

表 6 授業運営について(上段：2013 年度春学期，下段：2012 年度秋学期)

問	設問	当学科 平均	当学部 平均	全体 平均	回答数/回答率(%)					有効 回答	無効 回答	
					1	2	3	4	5			
B. 授業運営について												
1	シラバス(講義要項)に則した内容の授業が行われていたと思いますか。	3.43	3.37	3.37	そう思う 2,417 49.0%	わりにそう思う 2,245 45.5%	あまりそう思わない 229 4.6%	そう思わない 38 0.8%			4,929	30
2	先生は私語を注意するなど、受講生が講義に集中できる環境を作っていたと思いますか。	3.36	3.30	3.26	そう思う 2,173 44.1%	わりにそう思う 1,849 37.5%	あまりそう思わない 399 8.1%	そう思わない 85 1.7%	私語がなかったで 注意の必要がない 420 8.5%		4,926	33
3	授業の開始時間、終了時間は守られていたと思いますか。	3.55	3.50	3.50	そう思う 3,025 61.6%	わりにそう思う 1,608 32.7%	あまりそう思わない 217 4.4%	そう思わない 60 1.2%			4,910	49
4	総合的に見て、この授業の運営はどうでしたか。	3.38	3.31	3.33	よかった 2,369 48.6%	わりによかった 2,080 42.6%	あまりよくなかった 338 6.9%	よくなかった 92 1.9%			4,879	80

問	設問	当学科 平均	当学部 平均	全体 平均	回答数/回答率(%)					有効 回答	無効 回答	
					1	2	3	4	5			
B. 授業運営について												
1	シラバス(講義要項)に則した内容の授業が行われていたと思いますか。	3.31	3.37	3.37	そう思う 1,559 39.2%	わりにそう思う 2,118 53.3%	あまりそう思わない 249 6.3%	そう思わない 47 1.2%			3,973	22
2	先生は私語を注意するなど、受講生が講義に集中できる環境を作っていたと思いますか。	3.23	3.30	3.26	そう思う 1,446 36.4%	わりにそう思う 1,722 43.3%	あまりそう思わない 440 11.1%	そう思わない 79 2.0%	私語がなかったで 注意の必要がない 287 7.2%		3,974	21
3	授業の開始時間、終了時間は守られていたと思いますか。	3.45	3.50	3.50	そう思う 2,174 54.8%	わりにそう思う 1,464 36.9%	あまりそう思わない 262 6.6%	そう思わない 70 1.8%			3,970	25
4	総合的に見て、この授業の運営はどうでしたか。	3.22	3.31	3.33	よかった 1,475 37.4%	わりによかった 1,949 49.5%	あまりよくなかった 427 10.8%	よくなかった 90 2.3%			3,941	54

2.3 学習成果について

表 7 上段より、「2. 受講の結果、新しい知識を得ることができましたか.」、「3. 受講の結果、新しいものの見方や考え方を得ることができましたか。」の評価に比べて、「1.あなたは講義中に熱心に受講したと思いますか。」と「4.この授業へのあなた自身の取り組み、この授業から得られたことなど総合的に見て、あなた自身の自己評価はどうですか。」の評価が相対的に低くなっています。

各項目とも前年度秋学期に比べ改善が見られ、全学平均を上回りましたが、項目 2. 3. の受動的な授業による学習成果はもとより、1. 4. に示される能動的な評価を高めるため、より自発的な授業への取り組みをどのように学生に促していくかが課題と考えられます。

3. 総評

① アンケート項目のほぼすべての項目で、昨年度秋学期よりも評価が高くなっており、また全学平均を上回る結果となりました。

② しかし、比較的低い評価であった項目には、

- ・授業のわかりやすさ：「3. 黒板の板書は読みやすく書かれていましたか。」 3.08
- ・学習成果：「4. 自身の取り組み、授業から得られたことなど総合的に見て自己評価はどうですか。」 3.15
- ・学習成果：「1. 熱心に受講しましたか」 3.18
- ・難易度・進度：「1. 授業の難易度はあなたにとって適切でしたか」 3.19

などがあります。これらは全学平均も低く、国際地域学科のみの特徴というわけではありませんが、それ故にむしろ、改善に大きな努力を要する課題と言えましょう。全学平均との比較で安心するのではなく、数値自体を着実に大きくする努力が必要と考えられます。

③ 授業の学習成果について見ますと、評価項目 2. 3. は比較的高く、一方で 1. 4. が低いことが挙げられます。これは学生の受動的な学習成果は認められるものの、学生の授業に対する能動的な取り組みが充分ではないことを示しています。学生がより自発的な授業への取り組みをするよう、いかに促していくかが課題と考えられます。

④ 授業の難易度に対する評価が比較的低い一方、授業や説明がわかりやすいとの評価もある程度得ています。わかりやすくレベルの高い授業を実現していくことが今後ともに求められます。

⑤ その他には、受講人数の適切さについて「多すぎる」「やや多い」とする者が 35%あり、前年度秋学期とほぼ同水準にあります。適切なクラスサイズについて、教室数との兼ね合いを検討しながら、時間割の検討などを行うなどの工夫が求められます。

最後に、当学期では①で述べたような好結果が得られましたが、これが一時的なものか、長期的に持続するものか、慎重に見守って行く必要があると考えられます。

以上